

暑い季節になりました

博多の町は山笠の季節を迎え、博多っ子のお祭り到来です。7月といえば七夕さま、織姫と彦星が必ず会えますようにと見上げた夜空に笹の葉を立て、願い事を書いて飾った短冊が懐かしく思い出されます。

彩花は今年もたくさんのお客様と出会い、仕事をさせて頂いています、スタッフの対応により多くのリピートのお客様とも繋がりを深めています。仕事はただやられるのでは成長は望めません、そのことを皆が理解し、成長に繋がっています。これからも喜んで頂ける仕事をして成長していきたいと思ひます。



お客様の記憶に残り続ける

モノを売る上で、「理解・信頼・記憶」という3つの要因が必要なことは、自分に置き換えてみるとよてもよくわかります。あなたは知っている営業マンとまったく知らない営業マン、どちらから買いますか？あなたはいつも覚えている人と忘れてしまっている人、どちらから買いますか？答えは言うまでもありません。理解している人、信頼している人、記憶している人から買いたいと思うはずで、これが人情というもの、理屈ではありません。「理解・信頼・記憶」を満足させると「売れる下地」が出来上がります、「売れる下地」があって、初めてお客様は商品のお話を聞いてくれるようになります。名刺ひとつで巧みに商品を進めてくる営業マンにあなはこんな感情を持つはずで、「どうして私があなたから買わないといけぬのか？」あなたはその営業マンを理解してないし信頼もしていない。つまり「この人がすすめるものなら買っていい」という基本的な下地がないのです。たったひとつのことを満たすだけで、きわめて安定的に売上をあげることができるのです、それはお客様の記憶に残り続けるということです。お客様は、その商品が必要になった時、憶えている人から買います。自分の頭の中に存在していない人に声を掛けようがないからで、つまり、お客様は他者の営業マンから買ってしまふ最大の理由は、単にあななのことを忘れてるからにはほかなりません。

正という字は、一度止まると書く

今の時代は、何もかもが走っている時代です。私たちは今、走ることをやめて止まらねばならないのです。こんなに走ってばかりでは、正しい方向を見失ってしまうからで、思えば「正」という文字は、「一度止まる」と書きますね。「正」という文字は、正しい考えは、走ってでは出てこない。一度きちんと止まって考えてこそ、正しい方法、正しい生き方が見えてくるのだ。ということをズバリ教えているように思えてなりません。つまり、自分自身の生き方が正しく定まっていなければ、二度とない人生の充実はありません。一度、この場に今すぐに止まりなさい。そして正しい羅針盤を持ちなさい。今、あなたの人生は充実していますか？生きることがうれしくてしかたありませんか？働くことがとても楽しいですか？不安や悩みはありませんか？人生は自分自身が羅針盤を持ってこそ充実するのです。一度しっかり止まってみようではありませんか。あなた自身で確かな羅針盤を見つけて下さい。



7月イベント情報

博多祇園山笠 (1日~15日)

博多の総鎮守として知られる櫛田神社に山笠と呼ばれる作り山を奉納する神事
1日~15日 飾り山笠一般公開
12日 追い山笠ならし
13日 集団山笠見せ
15日 (早朝) 追い山笠



小倉祇園太鼓 (17日~19日)

小倉で400年の歴史を有する祇園祭、太鼓を乗せた山車を引き、歩きながら太鼓を叩き街を練り歩く太鼓祭り



太宰府天満 七夕祭 (7日)

1日~7日 19:00~21:00まで夜間照明を実施



宮地嶽神社七夕まつり (7日~8月7日)

境内を七夕一色に飾りつけ、季節の花で彩った手水舎や七夕の笹と短冊等が色とりどりで賑わう

北斗宮七夕祭り (嘉麻市) (7日)

北斗七星をあしらった数量限定の特別な御朱印あり



顧客の方が専門的な知識を持っている時代

先日、NHKテレビで「新常識！カビのトリセツ 2026」という番組をゴールデンタイムでやっていました。最先端の知識をもとに、「エアコンはフィルター洗浄より内部洗浄が重要」であることや「洗浄できなくても、運転開始直後10分間の換気でカビの多くを室外に排出可能」などを分かりやすく解説。番組では他にも風呂場、洗濯機のカビについても対策を紹介していました。高齢者を含め多くの人が見ており、顧客の方が専門的な知識を持っている時代になったことを痛感したことでした。

今日、お掃除だけでなく、医療、飲食、流通などあらゆるサービス業について、テレビやSNS（LINE、YouTube、Instagram）を通じ、最先端の知識が情報が個々人やお茶の間にもどんどん届けられるようになりました。市場環境は大きく変わり続けています。

顧客が“プロ”顔負けの専門家になれる時代になったのです。

これからのサービス業は旧来の知識や常識に固執せず、新しい考え方ややり方を常に学んでいくことが必須になっています。

お掃除でも「洗剤はできれば自然成分のものを」など価値観が多様化し、それにいかに柔軟対応していけるかがお掃除会社としても重要になっています。

現代社会においては知識や情報のアンテナを常時張り巡らし、社内共有はもちろんのことアプリ等で発信・共有していくことが不可欠です。お客様の「信頼」を築き、安定顧客化につなげるためにも、世間で話題となっているお悩み解決の小ネタにもやたらと詳しい「新感覚のプロ」が待望されていると思います。（らく）

* 番組紹介：NHK総合

「新常識！カビのトリセツ 2026」

<https://00m.in/ssGWL>



* 図の引用元：

「カビ2026 取扱説明書」

<https://00m.in/TXqAm>



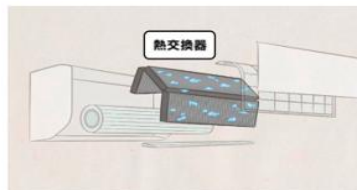
トリセツ01

エアコンのカビ対策



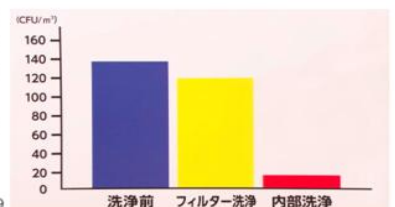
カビが多い場所は、フィルターではない！

エアコンの冷房は、部屋の空気を吸い込み、フィルターのさらに奥にある「熱交換器」という装置で空気を冷やしています。カビが発生する原因となるのが、この空気を冷やすときに発生する結露。そのため、エアコン表面の吹き出し口やフィルターよりも、**エアコンの内部**にたくさんのカビが付着しています。



プロによる内部洗浄でカビは大幅に減る

研究では、ご家庭で行えるフィルター洗浄では、吹き出すカビの数は約15%しか減少しませんが、プロの業者による**内部洗浄**では、約80%も減少したと報告されています。エアコンのカビには、プロによる内部洗浄が効果的です。

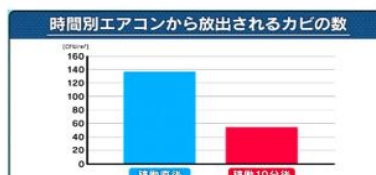


出典：食生活研究 2023；253：303-309



内部洗浄は、専門の技術がない個人で行うと、エアコンの故障につながる可能性があります。必ず専門の業者に依頼するようにしてください。

掃除できなくても…数分でできるカビ対策



エアコンのカビがどのタイミングで吹き出すか調べた研究によると、エアコンの運転直後に比べて、**10分後はカビの数が大幅に減少**します。使用するときは、**最初の数分間換気するだけでも、多くのカビを室外に出すことができます。**